

情報資源組織演習 三訂版 (和中幹雄・横谷弘美共著) ユニット構成

UNIT 0 情報資源組織演習を学ぶ意義

●情報資源組織演習の概要

UNIT 1 演習の教材および方針

●情報資源組織化を行う環境

UNIT 2 図書館業務のコンピュータ化とコンピュータ目録

●目録法

UNIT 3 目録と目録規則

●日本目録規則 2018 年版総説

UNIT 4 概念モデル FRBR

UNIT 5 エレメントの記録

UNIT 6 属性の記録総則

●体現形の記録 (図書)

UNIT 7 タイトル, 責任表示

UNIT 8 版表示, 出版表示等

UNIT 9 シリーズ表示, キャリアに関する情報

UNIT 10 体現形の識別子, 入手条件, 注記, 個別資料の記録

●体現形の記録 (逐次刊行物)

UNIT 11 逐次刊行物の記録 (1)

UNIT 12 逐次刊行物の記録 (2)

option A 図書扱い/雑誌扱い

option B 更新資料

●体現形の記録 (各種資料)

UNIT 13 録音資料, 映像資料

UNIT 14 地図資料, 電子資料およびその他の資料

●著作・表現形の記録

UNIT 15 著作・表現形の記録

●個人・団体・家族の記録

UNIT 16 個人・団体・家族の記録

●アクセス・ポイントの構築

UNIT 17 アクセス・ポイントと典拠コントロール

●関連の記録

UNIT 18 関連の記録

●目録法の例題と総合演習問題

UNIT 19 エレメントの記録例と例題

UNIT 20 総合演習問題

●主題組織法

UNIT 21 主題組織法とはなにか

UNIT 22 主題分析とその表示

●日本十進分類法（NDC）の概要

UNIT 23 NDC の構成—主表，補助表，相関索引

UNIT 24 一般補助表の使い方（1）—形式区分

UNIT 25 一般補助表の使い方（2）—地理区分，海洋区分，言語区分

●分類記号付与の実際（1）：分類作業

UNIT 26 分類作業

●分類記号付与の実際（2）：一般分類規程

UNIT 27 一般分類規程

UNIT 28 一般分類規程演習

●分類記号付与の実際（3）：分類表の改訂

UNIT 29 分類表の改訂

●分類記号付与の実際（4）：各類別

UNIT 30 哲学・宗教（1類）

UNIT 31 歴史・伝記・地理（2類）

UNIT 32 社会科学（1）—政治・法律・経済ほか（3類前半）

UNIT 33 社会科学（2）—社会・教育ほか（3類後半）

UNIT 34 自然科学（4類）

UNIT 35 技術（5類），産業（6類）

UNIT 36 芸術（7類）

UNIT 37 言語（8類），文学（9類）

UNIT 38 総記（0類）

●分類記号付与の実際（5）：分類総合演習

UNIT 39 分類総合演習問題

●分類記号付与の実際（6）：所在記号

UNIT 40 図書記号，別置記号の付与

●件名法

UNIT 41 基本件名標目表の概略

UNIT 42 語の関係性

UNIT 43 細目

UNIT 44 件名規程と演習

●記録フォーマットとデータ活用の実際

UNIT 45 MARC フォーマット

UNIT 46 コピー・カタログとオリジナル・カタログ

UNIT 47 JAPAN/MARC MARC21 と NACSIS-CAT のデータ

●メタデータ

UNIT 48 ネットワーク情報資源の組織化とメタデータ

UNIT 49 メタデータの記述規則

UNIT 50 メタデータの流通